

授業科目 レクリエーション実技Ⅰ

【担当教員名】 佐近 慎平		対象学年	2	対象学科	スポ
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○	◎	○	◎	◎	
【概要・一般目標：G10】 レジャー・レクリエーション支援場面における個人や集団とのコミュニケーションスキルを学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 対人援助におけるホスピタリティスキルの基礎を習得する。 2. アイスブレイキングスキルの基礎を習得する。 3. 道具を用いないレクリエーションプログラムを指導できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション			1	講義・実習
2	ホスピタリティトレーニング 言語・非言語コミュニケーション			1	講義・実習
3	アイスブレイキングプログラム 基本隊形と同時発声・同時動作			1	講義・実習
4	プロジェクトアドベンチャープログラム			2	講義・実習
5～7	小学生（低学年）を対象としたレクリエーションゲーム、協力ゲーム			1, 2, 3	実習
8～12	小学生（高学年）を対象としたレクリエーションゲーム、協力ゲーム			1, 2, 3	実習
13～15	人間交流を目的としたレクリエーションワーク			1, 2, 3	実習
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		レクリエーション支援の基礎 楽し さ・心地よさを活かす理論と技術	日本レクリエーション 協会	公益財団法人日本レク リエーション協会	2008・2,000円＋税
その他の資料		プリント配布			
【評価方法】 受講態度・実技試験・レポート			【履修上の留意点】 レクリエーション基礎論・支援論を修得、又は履修していること		